

技術講習会

傾斜型 X 線透視・CT 装置

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センターでは、所有している試験研究機器等を用いて、企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：令和元年11月26日（火） 14：20～15：40

（バスでお越しの場合、13：54に和泉中央駅を出発するバスで間に合います。）

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター（和泉市あゆみ野2-7-1）

当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。（受付は講習会開始時間の10分前より始めます。）

◆定 員：5名（各社2名まで）

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※ お申込みは、メール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願います。

◆対象機器：傾斜型X線透視・CT装置

近年、ものづくりの現場において、産業用X線透視装置やX線CT装置による、製品内部の非破壊観察が急速に普及しつつあります。本装置は、一般的な直交型X線透視・CT装置とは異なる傾斜型X線透視・CT装置です。X線検出器を観察試料に対して 0° ～ 60° の範囲で傾斜させることが可能で、一方向のみからの透視ではよく見えない部位でも、クリアに観察できます。また、CT撮影機能も備えており、任意の位置における試料の断層画像が得られます。

とくに本装置は、電子基板のようなアスペクト比の高い（薄くて面積の広い）試料の観察に最適です。試料をX線源に十分近づけて斜め透視やCT撮影を行うことにより、直交型の装置では観察の難しい部位でも、高倍率の観察が可能です。

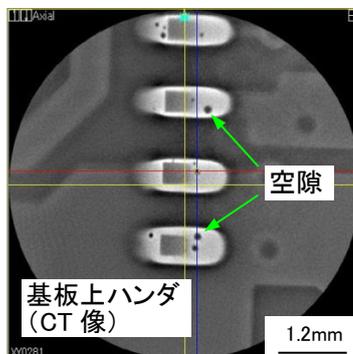
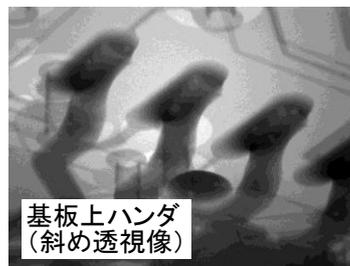
本講習会では、装置の概要と特長をご説明するとともに、当研究所の試料を用いて、観察作業を実演いたします。

◆持ち込み試料について：本講習会では、受講者による持ち込み試料の対応はいたしません。

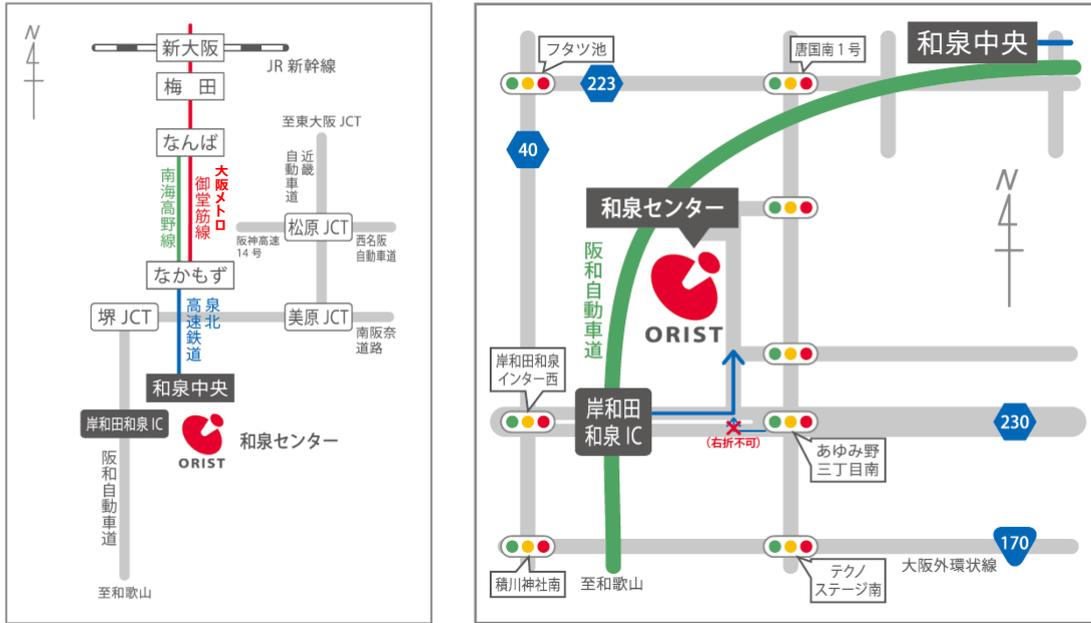
◆講習担当：

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 加工成形研究部 本田 素郎、足立 和俊

・お問い合わせ先：顧客サービス部 TEL：0725-51-2518



大阪産業技術研究所 和泉センター 交通案内図（略図）



和泉中央駅バス乗り場5番から
研究所方面へのバスが出ております
和泉中央駅発バス時刻
9時：7, 27分
10時：3, 34, 57分
11時：21, 54分
12時～15時：毎24, 54分

駐車場は、入口から入って左手に
あります。ご利用下さい。

「大阪技術研前」で下車して下さい

FAX 0725-51-2520

技術講習会 申込書 テーマ「傾斜型 X 線透視・CT 装置」 開催日：令和元年11月26日（火）

会社名			
所在地	(〒 -)		
参加者	所属：	役職：	氏名： (K)
	所属：	役職：	氏名： (K)
利用者カードをお持ちの方は、「K 番号」のご記入もお願いします。			
連絡先	TEL：	FAX：	
講習会の情報源	①Web ページ ②メール配信 ③チラシ ④他機関の情報 ⑤その他 ()		

※上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。

※ 講習会の申込状況の確認はこちら →<https://orist.jp/izumi/events/seminar/>

※ 講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「ORIST EXPRESS 和泉センター版」の配信を新規にご希望の方はこちら →https://orist.jp/mail_magazine/magazine_izumi.html